



新和小だより

〒339-0027 埼玉県さいたま市岩槻区大字尾ヶ崎1252番地
電話番号 048(798)0003
E-mail niiwa-e@saitama-city.ed.jp
ホームページアドレス <http://niiwa-e.saitama-city.ed.jp>



合言葉は「あいさつ 笑顔 チャレンジ 1ポイントUP 新和小」

学校教育目標
進んで学ぶ子
協力する子
たくましい子
児童数
男子108人
女子98人
合計206人

1学期を振り返って思うこと（目標と振り返りをとおして）

校長 吉野 寿一

じめじめとした日々が続いています。5月末に運動会を終えて、ほっとする間もなく、高学年の子どもたちはプール掃除に取り組みました。6月前半は、天候も比較的安定していた関係で、計画どおり13日には高学年によるプール開きを行いました。ただ、前日までの天候の関係で水温が予想以上に低かったため、その後の水泳学習はできませんでした。翌14日には、低学年の子どもたちの番でしたが、こちらは天候にも恵まれ、1年生にとっては初めての水泳学習を順調に行うことができました。その後も、中学年、もちの木学級と続き、高学年も無事に水泳学習を行いました。

6月29日(木)には、年2回ほど行っています「国語朝会」を実施しました。平素の国語科授業とは別に、各学年ごとに「言葉遊び・わらべ歌・干支・詩・短歌や俳句・漢詩や古典」などの一節を暗唱して発表する会です。今回は、1年生「詩（あいうえおのうた：まどみちお）」、2年生「わらべ歌」、3年生「俳句」、4年生「短歌」、5年生「漢詩（春暁；孟浩然）」、6年生「古典（枕草子：清少納言）」を発表しました。我田引水になりますが、どの学年もはっきりとした大きな声で発表をしていました。この会では、日本語の音の響きを感じたり、普段使わない言葉を記憶したりする中で語感が鍛えられます。優れた表現を何度も口にしたり、覚えたりすることは、自分の表現（文を書いたり、話したり）にいきてきます。

さて、1学期には様々な学校行事を行いました。例えば、食育として、1・2・3・4年生による食材の皮むき体験（今年度から4年生による枝豆の鞘取りを増やしました）。3・4年生の社会科見学。5年生の管弦楽鑑賞教室、田植え体験。6年生のホタル飼育体験。全校あげての運動会、ボランティアさんの読み聞かせ等、枚挙に暇がありません。

「子どもは（学校）行事によって鍛えられる。」と言います。日々の授業ももちろん大切です。普段の生活でも、ハレとケがあることで生活にはりが生じます。学校で考えるならば、学校行事が「ハレ」、普段の授業等が「ケ」となります。普段の学校生活とは違った、「非日常」をうまく組み合わせることで、子ども達に生活の変化や張りをもたらせています。また、こうした行事は、短いスパンではありますが、目標を決めてそれに向かって短期集中で取り組んでいきます。

文部科学省では、調査結果から、「日々の授業でその時間の目標を示し、最後に学んだことの振り返りをきちんと行っている小中学校では、学力・学習状況調査での記述式問題の成績がよい傾向にある」と公表しています。一概に比較はできませんが、やるべきことが分かり、それに向かって取り組む行為は、集中力が増し、学習内容を習得しやすくなることは言うまでもありません。さらに、自分の目標達成に向けての行動を振り返ることで、次への工夫が生まれ、よりよい学び方を積み重ねていくこととなります。さらに、その場で書く活動を取り入れれば、記述力は高まります。当たり前と言えば当たり前のことですが、これが、経験則からではなく、科学的な分析結果によって得られたということは、大いに評価できることです。

本校では、1学期の終業式の折りに、児童の代表者（3年生と6年生）による1学期の振り返りの発表を行っています。お互いを認め合い、尊敬し合う「子どもが伸びる学校」を目指してのものです。「よさを見つけ目標に向かってチャレンジしていく子」の育成の一貫です。

それぞれの学年でも、事前に1学期の反省を行い、夏休み、2学期につなげる指導を行います。

ご家庭や地域でも、「今、何をがんばっているんだい。」「どんなことにチャレンジしているんだい。」と、問いかけていただき、子ども達へのご支援をよろしく願いいたします。